

愛知県の自殺対策の主な取組について

施策体系		事業名等	ページ
ライフステージ別対策	成人期の取組	産後うつ対応力向上事業	1
	高齢期の取組	高齢者相談対応人材育成事業	2
自殺ハイリスク者群への対策	精神疾患患者	依存症対策総合支援事業	3
	がん患者、慢性疾患等の重篤患者	がん等慢性疾患重篤患者こころのケア対応事業	4
その他保護因子を高める対策	相談体制	相談体制の整備・相談窓口の周知	5
	普及啓発	自殺予防街頭啓発キャンペーン等事業	6
自死遺族支援対策	自死遺族	自死遺族支援対策関連事業	7

ライフステージ別対策 — 成人期の取組 — 産後うつ

産後うつ対応力向上事業

周産期の母体の死因のトップは自殺であることから、産科医療に従事する医療スタッフの**産後うつの理解や対応力の向上**を図るとともに、**退院後の地域連携の促進**を目的に研修を開催しました。

〔2019（令和元）年度実績〕

【日時】 2020（令和2）年1月25日 午後1時30分から午後4時40分まで

【場所】 愛知芸術文化センター アートスペースA

【参加者数】 107名

【内容】 講演1「周産期うつ」

講師 愛知医科大学病院精神神経科 助教 河合 三穂子氏

講演2「周産期における心理支援と多職種連携」

講師 愛知医科大学病院こころのケアセンター 主任臨床心理士 酒井 玲子氏



〔2020（令和2）年度〕

【日時】 2021（令和3）年2月20日 午後2時から午後4時30分

【開催方法】 オンラインによる講演

【内容】 講演「妊産婦のこころのケア

—医療機関と関係機関との連携を通して—

講師 愛知医科大学病院こころのケアセンター 主任臨床心理士 酒井 玲子氏

＜参加者の声＞

- ・支援を考える上で必要な情報、アセスメント方法等がとても勉強になった。
- ・支援者の役割や考え方を理解できた。
- ・精神科との連携、疾患について理解できた。

高齢者相談対応人材育成事業

介護支援専門員（ケアマネジャー）を対象に高齢者が罹患しやすい精神疾患（うつ病、アルコール依存症等）について理解の促進を図ります。

（１）背景

本県の自殺者のうち60歳以上の割合は約4割をしめており、高齢者の相談支援を行う方が、自殺予防の観点から適切な支援を提供できるスキルを高めることが必要。

（２）実施概要

愛知県居宅介護支援事業者連絡協議会へ委託

【対象】 介護支援専門員（ケアマネジャー）

【実績】

2019年度：1回（2020年1月27日（月））151名

2020年度：1回（2021年3月上旬※予定）定員50名

（３）研修内容

介護支援専門員（ケアマネジャー）に対して、高齢者や介護者の心理状態、罹患しやすい精神疾患（うつ病、アルコール依存症）等について理解を深めるための研修を実施し、相談対応力の向上を図る。



ハイリスク者群への対策 > 精神疾患患者

依存症対策総合支援事業

自殺リスクを高めるアルコール依存症等の依存症について、正しい知識の普及を図るとともに、予防、相談、治療、回復支援にいたる支援体制の整備を図ります。

<主な事業>



1 依存症専門医療機関・治療拠点機関の選定

2020年4月1日現在

医療機関種別	依存症の種別	医療機関名	選定自治体
専門医療機関	アルコール健康障害	桶狭間病院藤田こころケアセンター・刈谷病院・南豊田病院・可知記念病院	愛知県
		八事病院・西山クリニック・絨仁病院・あらたまこころのクリニック	名古屋市
	薬物依存症	桶狭間病院藤田こころケアセンター・岩屋病院	愛知県
		西山クリニック・絨仁病院	名古屋市
	ギャンブル等依存症	堀クリニック	愛知県
		西山クリニック	名古屋市
治療拠点機関	アルコール健康障害	医療法人成精会刈谷病院	愛知県
		八事病院・西山クリニック	名古屋市
	ギャンブル等・薬物	西山クリニック	名古屋市

2 回復支援プログラム

① あいまーぷ

② ART-G (アートジー: あいちギャンブル障害回復トレーニングプログラム) 2018.11~開始

- (1) 実施機関: 県精神保健福祉センター
- (2) 対象者: 依存症等からの回復を希望する当事者
 - ①アルコール依存症、薬物依存症
 - ②ギャンブル等依存症
- (3) 場所: 県精神保健福祉センター
- (4) 実施日: ①毎週水曜日 (年末年始、祝日を除く)
②毎月第2火曜日
- (5) 内容: ワークブックを用いたグループワーク
- (6) 参加者数: ① 242名
(2019年度実績 延べ人数) ② 69名

がん等慢性疾患重篤患者こころのケア対応事業

がん医療に従事する看護師等を対象に研修を実施し、こころのケア対応力の向上を図ります。

(1) 背景

がん患者は身体的苦痛のみならず、心理的不安や経済的不安などの精神的苦痛も抱えていることが多く、これらを原因とする抑うつ状態の継続により自殺のリスクが高まると考えられている。

日頃から患者と接することの多い看護師等の患者のこころのケア対応力を高める必要がある。

(2) 研修概要

患者の抑うつ状態に早期に気づき、適切な対応ができるよう、がん患者の精神心理的苦痛に関する支持的コミュニケーションスキルや対応方法を学ぶ。

【内容】

講義：「がん患者さんのこころのケア対応について」

講師：名古屋市立大学病院こころの医療センター

講師 久保田 陽介 氏

【対象】がん医療に従事している看護師等

【実績】

2019年度：1回（2019年12月21日（土））66名

2020年度：1回（2020年11月14日（土）※Web開催）72名



相談体制の整備・相談窓口の周知

こころの悩みについて、保健所や精神保健福祉センターで相談を受けるとともに、県や市町村のほか、関係機関や民間団体の各種相談窓口を広く県民に周知します。

1 県における相談体制

- あいちこころほっとライン365（電話相談）
年中無休 9時～16時30分
- 精神保健福祉相談
精神保健福祉センター・保健所における面接相談
及び電話相談
- Eメール相談
メンタルヘルス相談、ひきこもり相談
- あいちこころのサポート相談（LINE）＜新規＞
※2020（令和2）年11月5日より開始
月～土 20時～24時（最終受付23時30分）
日曜日 20時～翌8時（最終受付7時30分）

2 相談窓口の周知

福祉ガイドブックや相談窓口を案内するパンフレットを配布することにより、県民に相談窓口の周知を図る

【2019（令和元）年度相談実績】

相談機関等	面接相談	電話相談	Eメール	計
保健所	2,993	13,195	—	16,188
精神保健福祉センター	1,073	1,964	275	3,312
あいちこころほっとライン365	—	7,151	—	7,151
計	4,066	22,310	275	26,651



その他の保護因子を高める対策

自殺予防街頭啓発キャンペーン等事業

1 自殺予防週間事業の実施

9月10日から16日までの自殺予防週間に合わせ、県民一人一人が主役となり、県全体で自殺予防に取り組む機運が高まるよう、「ひとりじゃないよ。ひとりにしないよ。」をキャッチフレーズに県民の皆様呼びかけ等を行います。

(1) 街頭啓発キャンペーン

※2020（令和2）年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

〔2019（令和元）年度実績〕

【日時】2019（令和元）年9月10日（火）午前8時30分～

【場所】式典：名古屋駅前タワーズガーデン
啓発活動：名古屋駅

（JR桜通口、名鉄、近鉄、あおなみ線改札口付近）

【出席】副知事、協力団体様 99名

2019(令和元)年度の活動状況(副知事出席)



(2) 電話相談の受付時間延長

不安やうつ、人間関係の悩みに関する「あいちこころほっとライン365」の受付時間を延長。

☎ 052-951-2881

【受付時間】毎日（年中無休）
9時～16時30分

※ 自殺予防週間中は**20時30分まで延長**



自死遺族支援対策

自死遺族支援対策関連事業

自死遺族の方に対する支援の推進を図るとともに、県民に自死遺族の方々への配慮について理解の促進を図ります。

<主な事業>

1 自死遺族相談

身近な大切な人を自死でなくされた方の苦しみを和らげるために、個別面接による相談を行っています。

【実施機関】 県精神保健福祉センター又は保健所

【相談日】 センター 毎月第3木曜日 14時～15時30分
保健所 事前の電話にて相談

【対象者】 愛知県内在住の方（名古屋市を除く）

【相談対応者】 保健師、精神保健福祉相談員

2 自死遺族の自助グループへの支援

自死遺族への支援や一般県民への普及啓発を行うため、自助グループなどの民間団体の活動に助成を行います。

【2020年度補助内容(予定を含む)】

- リメンバー名古屋自死遺族の会
 - …遺族会（8月・10月・12月・2月）、出張遺族会（11月）
- ～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室
 - …講座及び遺族会（9月・11月・3月）

3 相談窓口担当者の資質向上研修

自死遺族相談に対応する職員の資質向上を図るため研修会を開催します。

【実施機関】 県精神保健福祉センター

【対象者】 保健所、市町村、相談支援事業所、福祉相談センター等の職員

【回数】 年1回

2019（令和元）年度：2019年9月30日 27名

講師 福島県立医科大学
准教授 瀬藤 乃理子 氏
リメンバー名古屋自死遺族の会
代表幹事 近藤 浩子 氏

2020（令和2）年度：2021年1月28日

※Web開催 48名（概数）
講師 兵庫県こころのケアセンター
センター長 加藤 寛 氏
～こころの居場所～AICHI自死遺族支援室
代表理事 吉田 ゆり 氏